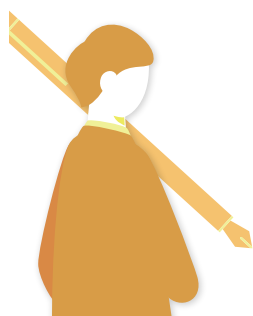


彦根党 基本政策

和
田
市
政
の
2
年
の
歩
み

財政再建	<ul style="list-style-type: none">● 膨大に膨れ上がった新ゴミ処理施設関連事業の見直し (荒神山トンネルの中止(30億円規模削減)、広域でのプラ分別方針決定、コスト・CO2削減のため新方式の調査開始)● 新市民体育センターの建設費増加を抑え、燦ばれずを図書館化で有効活用 (ゼロから建設する場合と比べて20億円削減)● ふるさと納税を2億円から10億円に
教育・子育て支援	<ul style="list-style-type: none">● 小学6年生までの通院費の無償化 ● 全国学力テストの成績向上(過去10年で最高の改善)
エンタテインメントの街づくり	<ul style="list-style-type: none">● ひこにゃん原作者との和解、新柄や絵本等のコラボ開始、将来のアニメ化決定● 映画の撮影誘致・協力、映画専門の大学設置に向けた基本合意書を締結
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none">● 就任後の死亡者数は県下11市の中で6番目(人口は3番目)

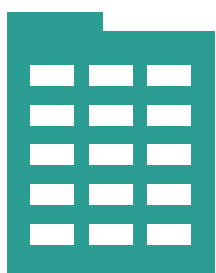


財政の健全化

- ・財政の赤字を解消し、**健全な財政運営**を実現する。
- ・将来にわたって**持続可能な財政基盤**を確保する。

具体的には…

- [予算の徹底見直し] 不要不急・優先度の低い事業を中止し、効果的の事業に予算配分。
- [民間企業との連携] 民間企業と協力して、自治体の事業を共同で運営。
- [DXの推進] デジタル技術の積極活用による行政事務の効率化と市民の利便性向上。



自主財源の確保

- ・自治体が自ら**稼ぐ力**をつけ、**安定した財源**を確保する。
- ・前年踏襲からの脱却をし、**自治体の独自性**を高める。

具体的には…

- [地域資源の活用] 地域資源を活用したビジネスモデルを創出し、新しい産業を育成。
- [ふるさと納税倍増] 特産物など返礼品の魅力を最大限引き出し倍増を目指す。
- [映画の街彦根] ロケの積極誘致により映画の聖地化を目指し、観光客増を図る。
- [先進デジタル技術活用] Web3、NFT、メタバース等を活用し、新たな収益源を構築。



人口増加政策の実行

- ・若者や子育て世代を中心に、彦根市の**人口**を増加させる。
- ・**教育環境や住環境の充実**を図り、彦根市の魅力を高める。

具体的には…

- [子育ての街彦根] 子どもの医療費無料の拡大、小中学校給食も無償化を進める。
- [教育環境の充実] 学校設備や教育システムの充実化を図り、教育環境を改善。
(ICT、プログラミング、アクティブラーニングの推進)
- [若者の定着施策] 若者の就職支援や住宅支援など、定着の促進策を促進する。

他にも

- [彦根城世界遺産登録] 2025年登録を目指し、観光おもてなし強化。[議員定数見直し] 市議会議員の議員定数を見直し。
- [いじめ対策] いじめゼロは隠蔽を生む。いじめを早期発見できる体制構築。みんなで解決へ。
- [ハラスメント対策] パワハラ・セクハラなどの明確な防止措置、相談体制を整備し「不当要求を許さない社会へ」。
- [エンタテインメントの街づくり] 文化・芸術・スポーツなど、様々なジャンルのエンタテインメントを提供する都市づくり。